

これまでの教育実践×ICTで 学びの可能性が広がります

学びがより広がる

個別学習

各自が同時に別々の課題に取り組むことができるため、子供一人ひとりの学習状況に応じた個別学習が可能になります。



協働学習

自分で情報収集し編集した内容を友達と意見交換・共有することができるため、多様な考えに触れながら学びを深めることがより容易になります。



社会とよりつながる

時間と空間を越えて社会とつながり、 子供たちの「～したい」を実現

タブレット・パソコンの機能やインターネットを活用することで、時間や空間を越え、より一層社会とつながることや、子供の「～したい」の実現が容易になります。



ICTの良き使い手となる

デジタル・シティズンシップ教育の推進

デジタル前提の社会で生きる子供たちが、必要な情報や情報手段を選択し活用できる力を身につけることで「ICTの良き使い手」となり、適切で責任ある行動をとりながら学びを進めることができる教育を推進します。

マナーを守って積極的に活用



教育理念

今 吹田から^{あす}未来の力を
いのち^ち生命かがやき ともにつながり
未来を^{ひら}拓く吹田の教育

第68号 教育だより

令和2年(2020年)12月1日 発行 吹田市教育委員会 朝日町3-408 TEL6155-8084 FAX6155-8077

市立小・中学校 1人1台のタブレット・ パソコンを整備

市教育委員会では、「GIGA^{ギガ}スクール構想」の実現に向けて、ICT(情報通信技術)環境の整備を進めています。11月末から順次、子供用タブレット・パソコンを整備し、「新しい学び」を支援します。
☎教育センター(Tel6388・1455 Fax6337・5412)

「GIGA^{ギガ}スクール構想」ってなに？

GIGA(Global and Innovation Gateway for All)スクール構想とは、児童・生徒1人につき1台のタブレット・パソコンと高速大容量の通信ネットワークの整備を一体的に進め、多様な子供たち一人ひとりに最適な学習を提供し、その資質・能力を確実に育成する構想のことです。

学習はどう変わるの？

子供たち一人ひとりの興味・関心、習熟度に応じた学習や、さまざまな人と協力しながら課題を解決するなど「新しい学び」ができるようになります。

どんな力がつくの？

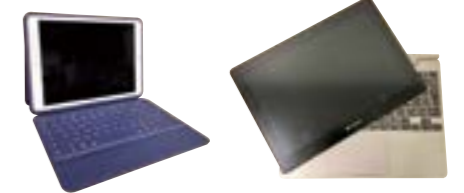
子供たちが自分の興味や関心に応じて必要な情報を調べたり、学んだことを振り返ったり、活用したりすることができるため、「自ら問いを持ち、学ぶ力」がつかます。また、プレゼンテーション機能を活用してより簡単に自分の考えを整理し、表現することで「自分の考えを表現する力」がつかます。さらに、互いの考えの共有が容易になるため、自分の考えをより深めることができ「他者と協働し、解決する力」がつかます。

どんなタブレット・パソコンを使うの？

操作性やタイピングスキルの向上に配慮し整備しました。

小学校 AppleのiPad

中学校 Windows搭載のノートパソコン



※画像はイメージです。